

広報

えびの

7

広報えびの7月号

2009 July

No.513

平成 21 年 7 月 22 日 発行



[市長逮捕・職員の年金免除不正申請について] P2 - P3

市民の皆様へおわび

〈表紙写真〉 芋畑地区で行われた田植え交流会で田植え機に挑戦する子ども (関連記事 / 13 ページ)

広報えびのはホームページでもご覧になれます。
<http://www.city.ebino.lg.jp/>



市民の皆様へおわび

平成21年6月20日、競売入札妨害容疑で宮崎道公えびの市長が逮捕されました。また、市職員による年金免除不正申請（公文書偽造）も発覚しております。これらの事件で、市政や市職員に対する信頼は大きく損なわれる結果となりました。今号では、まず市民の皆様や関係各位におわびを申し上げます。

事態を重く受け止め、市民の皆様や関係各位におわびするえびの市長職務代理者柳田和幸副市長（一番右）。

市民の皆様をはじめ関係各位に対しまして深くおわび申し上げます。

この度、宮崎道公えびの市長が競売入札妨害容疑で逮捕・起訴され、さらに別件で再逮捕されるという非常に残念な事件が発生しました。また、これより前に、職員による年金免除申請にかかる不正事件も発生しております。この相次ぐ不祥事で、えびの市、そして市民の皆様の名誉を著しく傷つけ、また、関係各位にも多大なご迷惑をおかけしましたことを深くおわび申し上げます。

特に、行政の最高責任者である市長自らが不祥事を起こしてしまい、市政や職員への信頼を大きく損なわせる結果になりましたことは、返すかえすも残念でなりません。市長につきましては、現在も司法の手により捜査中であり、その全容が明らかになっていない状況にありますが、七月一〇日の市議会臨時会で、「市長の長期不在で市政の混乱・停滞を招かないよう、宮崎道公市長の即時の辞職を勧告する」旨の決議がなされたところであります。

一方、職員の年金免除不正申請問題につきましては、職員倫理委員会の内部調査・検討を経て、六月二四日付けで、関係者を含めて厳正な処分を行ったところであります（右下表参照）。さらに、その職員につきましては、事件の重さを考慮して、別途、法的手続きをとることについてしております。

今えびの市は、市政始まって以来の異常事態にありますが、失った信頼は、職員の努力によってしか回復できないと肝に銘じ、今後、市政の混乱を最小限に抑え、一日たりとも市民サービスが停滞することのないよう、全職員一丸となって努力してまいります。

最後に、今回の事件に対する徹底的な原因究明と再発防止に取り組み、二度とこのような事件を起こさないことをお誓いし、改めまして市民の皆様や関係各位に対し、おわび申し上げます。

えびの市長職務代理者
えびの市副市長 柳田 和幸

処分の内容		
所属名	職名	処分内容
前市民課	主査	停職6か月
前市民課	課長	停職3か月
総務課	課長	戒告
前行政管理課	課長	戒告
元市民課	課長	訓告
前市民課	課長補佐	訓告

停職＝一定期間、職務に従事させない処分。停職期間中は給料も支払われない。
戒告＝職員の非違行為の責任を確認し、その将来を戒める処分。
訓告＝監督の地位にある者が職員の義務違反に対してその責任を確認し、将来を戒める処分。
※前市民課長、総務課長、前行政管理課長については、交通事故の対応に関する処分も含まれています。



職場体験で広報紙作成を体験した飯野中3年の大迫竜也さんと吉牟田三博さんが紹介

僕たちが紹介します 新しくなった 老人福祉センター



〈写真説明〉1.今回新しくなったえびの市老人福祉センター 2.明るくなったロビー 3.段差が解消されバリアフリーになった 4.和室「やたけ」 5.各部屋には、えびのの花や名所の名前が付けられた 6.新しい浴室での入浴に思わず笑顔がこぼれる 7.テレビは地上デジタル放送対応のテレビを導入 8.ロビーに飾られた花 9.新しくなった部屋でふれあい学習を行う視覚障害者福祉会の皆さん

01 山口節子さん
自分の親に接する気持ちで
やまぐち・せつこ（京町区）
同センターで受付等をしています。改修工事が済み、全体的に明るくなりました。段差も解消され、利用者の方々から大変喜ばれています。利用される方には、自分の親のように接していきたいですね。笑顔で皆さんのお越しをお待ちしています。

02 九渡常一さん
ここで絆を深めていきたい
くわたり・つねいち（下大河平区）
視覚障害者福祉会では、毎月ここでふれあい学習を行い、会員の絆を深めています。同センターに入って、香りと足の感触で立派になったなあと感じます。何よりも段差が解消されたことがとてもありがたいですね。安全に歩けるようになりました。

03 望月英子さん
ほかの利用者もいい人ばかり
もちづき・えいこ（西長江浦上区）
昔から利用していますが、今回の改修工事でとてもきれいになって驚きました。壁や照明なども新しくなり、全体的に明るくなったと思います。温泉が好きで週三回利用しています。のんびりできてほかの利用する方もいい人たちばかりですよ。

広報紙作成を体験して

〈大迫竜也さん〉実際に取材してみて、高齢者の笑顔が一番心に刻まれました。この仕事は大変ですが、人との交流も深められるいい仕事だと思いました。同センターは、明るくて落ち着いたところ、とても居心地のいい所です。ぜひ、ご利用ください。

〈吉牟田三博さん〉今回、取材で初めて同センターに行きました。とても設備やバリアフリーが整っていて、ぜひ、僕の祖父や祖母にも教えてあげたいなと思いました。取材や撮影など、広報紙作りは難しかったですが、とても楽しかったです。

えびの市老人福祉センターは、高齢者の社会参加活動、健康づくりや趣味活動等を通じて親ぼくを図り、生きがいのある生活を送る場として、昭和49年に設置されました。同センターは、温泉施設があり、年間約2万2千人もの高齢者が利用し、高齢者の憩いの施設ともなっています。

しかし、築35年を経過した同センターは、雨漏りや床のきしみなど、老朽化が進んできました。そこで、市では同センターの改修工事を行うことになりました。平成21年4月から工事に着手。3,961万8千円をかけて浴室や床、屋根や内外壁などの改修工事を行いました。

工事が完了し7月1日から利用を再開。新しくなった同センターは、内壁を張り直したことで、室内がとても明るくなりました。何といっても高齢者の方々に一番喜ばれているのが、バリアフリー化されたこと。玄関部分にはスロープや手すりを取り付けられ、各部屋前の段差はすべて解消されました。利用者の皆さんは、「全体的に明るくなった。段差が解消されて安心して歩けるようになった」と大変喜んでいました。

また、ふるさとへの想いやえびの市の発展を願って、各部屋には、えびねやのかいどう、やたけやく

るそんななど、えびのの花や名所の名前が付けられました。

市内に居住する60歳以上の方なら、だれでも無料で同センターを利用できます。施設内にある温泉も大変人気があります。皆さんもぜひ、ご利用ください。

◎利用時間 午前9時～午後5時
◎入浴時間 午前9時～午後4時
◎休館日 土曜、日曜、祝日、年末・年始

■お問い合わせ先
市長寿介護課高齢者係
☎0984・35・1111
(内線268)

老人福祉センター
☎0984・37・1329

01

学校支援地域本部事業がスタート 地域住民と協力して花の植栽



プランターに花を植える上江中の生徒と地域住民の皆さん。

上江中の生徒と地域住民が、6月17日、同校とその周辺への植栽活動や除草作業を行いました。これは、学校支援地域本部事業の初めての活動として行われたもので、同校の全生徒と、学校支援ボランティアとして地域住民21人が参加しました。

この日は、美化活動を推進するために校内や学校周辺に、花を植えたプランターを設置。生徒と地域住民が協力して、花の植栽や花壇の除草

作業を行いました。また、作業が終わると、地域住民も教室に移動して生徒と一緒に給食。給食を食べながら、会話を楽しんでいます。同校1年生の宮路隆世さんは、「あまり地域の方々と交流したことがなかったけど、今日、地域の方々と一緒に、作業をしたり給食を食べたりして、とても楽しかったです。これからも、このような機会がもっと増えたらいいなあと思いました」と話していました。

学校支援地域本部事業は、教員の子どもと向き合う時間の増加や地域全体で学校教育を支援するために、平成20年度から始まった国の事業です。中学校区ごとに地域コーディネーターを配置。地域コーディネーターは、学校と学校支援ボランティアとの調整を行います。また、学校支援ボランティアは、学校からの要請を受けて、校内環境整備や登下校安全指導など、学校運営を支援します。

02

飯野高校で市内すべての中学3年生が集合学習会 入学試験の雰囲気を感じ



飯野高校の授業風景を見学する中学生。

市内のすべての中学3年生が、6月25日、26日の2日間、宮崎県立飯野高等学校で集合学習会を行いました。これは、えびの市小・中・高一貫教育の一環として、早い時期に受験を意識させることで、勉強に対する意識の高揚を図り、また、県立高校を身近に感じとってもらおうと初めて行われたものです。

2日間、生徒たちは、同校の体育館に一堂に会し、学力テストを受けました。25日は国語、理科、英語、26日は社会、数学のテストが行われました。違う学校の生徒が並んでテストを受ける様子は、まるで高校の入学試験のよう。生徒たちは、真剣に問題を解いていました。

テストの後、生徒たちは給食を食べて交流し、午後からはえびの市の授業を受けました。えびの市の授業では、市教育委員長でえびの市の歴史にも詳しい亀澤幸さんが講師を務め、えびのの歴史や、自然、文化財などを学びました。また、飯野高校の授業風景も見学し、高校での授業の雰囲気を感じることができました。集合学習会に参加した生徒たちは、「まるで高校受験のようで、いつものテストより緊張した」と話していました。

この集合学習会は8月下旬にも飯野高校で実施することが計画されています。また、12月には、市内のすべての中学2年生を対象にした集合学習会も行われる予定です。

03

中津八郎さん区長として15年 長年の活動に県知事表彰



東国原宮崎県知事から表彰される中津八郎さん。

前下島内区長の中津八郎さんに、宮崎県知事から表彰状が贈られました。これは、長年、下島内区長として、市と住民との連絡事務にあたり、地方自治の伸展に大きく貢献したとして表彰されたものです。6月30日に宮崎市で行われた宮崎県自治会連合会の総会の場で表彰されました。

中津さんは平成6年4月から平成21年3月までの15年間、下島内区長として、行政事務連絡に尽力されました。中津さんは「15年間区長を務めた中で、ごみ出しの問題が一番苦労しました。国道沿いにごみの投げ捨てが多く、大変悩んだのを覚えています。ここまで務められたのも区民の皆さんのご協力があったからこそです。これからは一区民として、区の活性化に協力していきたいと思えます」と話していました。

また、宮崎県自治会連合会長表彰もこの日に行われ、10年以上区長を務めた次の方々が表彰されました。◎宮崎県自治会連合会長表彰 川嶋達也さん(前東内堅区長)・久木野一治さん(南岡松区長)・武田孫男さん(南原田区長)・岩下傳さん(前白鳥区長) 区・分区分は、地域をより快適に住みやすい環境にするために、さまざまな活動を行っています。まだ区・分区分に加入していない皆さん、区・分区分に加入して、よりよい地域づくりを進めませんか。

■お問い合わせ先 市総務課行政係 (内線 311・314)

04

これからも安全運転をお願いします 365日交通死亡事故ゼロ達成



表彰状を手にする柳田副市長と黒木典明交通・地域安全対策監。

7月1日、交通死亡事故ゼロ365日を達成したということで、えびの市が宮崎県交通安全対策推進本部から表彰されました。えびの市では昨年6月28日に交通死亡事故が発生して以来、交通死亡事故は発生していません。

伝達式は市役所で行われました。伝達を受けたえびの市長職務代理者の柳田和幸副市長は、「今回の表彰を広く市民の皆さんにもお知らせし、さらなる安全運転を呼び掛けていきたいと思えます」とあいさつ。伝達に市役所を訪れた宮崎県の黒木典明交通・地域安全対策監は「会合などの場でも、運転は日常生活の一部ではなく、特別なことなんだという意識づけをお願いします。加減速の少ない運転や早めのアクセルオフなどのエコドライブも、環境に優しくスピード減につながります。運転をする際は、常に緊張感を持って、来年また連続して

表彰されますようお願いいたします」と話していました。えびの市が365日死亡事故ゼロの表彰を受けたのは今回で3回目。また、えびの市での交通死亡事故ゼロの最長記録は639日です。来年2年連続で365日交通死亡事故ゼロを達成すれば、これまでの最長記録を更新することになります。最長記録を更新できるように、常に緊張感を持った運転を行うように心がけましょう。

■お問い合わせ先 市総務課防災対策係 (内線 313・316)



◎今月一品
(そうめんチャンプルー)

えびのののの つまがまん

「えびのうまいもの」

vol.15

今月紹介するのは、えびの産のピーマンやニンジンを使った「そうめんチャンプルー」です。
ピーマンはビタミンCが豊富で、3個でほぼ1日の必要量が摂取できます。そのうえ熱に強く、短時間の加熱では、ほとんど破壊されないという特徴があります。ビタミンCには、鉄の吸収をよくする働きもありますから、鉄分の多い食品を組み合わせると、調理すれば貧血予防にも役立ちます。ビ

タミンC以外にも、ビタミンAや高血圧を予防するといわれるビタミンUが多く、便秘予防が期待できる食物繊維も、セロリと同じくらいの量が含まれています。夏バテぎみで元気がない人、ストレスの多い人、たばこを吸う人はたつぷり食べたいものです。
そうめんもいためることで、普通にゆでたそうめんとはまた違ったおいしさを楽しむことができます。今夜のおかずはいかがですか。

し ミ ビ

【材料（4人分）】
●乾そうめん（160g） ●ニンジン（1/4本） ●干シイタケ（2枚） ●ピーマン（1個） ●ツナ缶（1缶） ●細ネギ（20g） ●かつおぶし（1パック） ●干しエビ（8g） ●サラダ油（大さじ1・1/2） ●塩（少々） ●しょう油（小さじ2）

【作り方】
①ニンジン、もどしたシイタケはせん切りに、ネギは3cmに切る。ツナ缶は油を切り、ほぐす。赤ピーマンは小さく切りにする。②そうめんを固めにゆでる。ゆで上がったら水で洗い、サラダ油大さじ1/2をかけておく。③フライパンにサラダ油大さじ1を熱し、ニンジン、シイタケ、赤ピーマン、ツナを入れていためる。そうめん、細ネギ、干しエビを入れ、塩・しょう油で味を調え、火が通ったらかつおぶしを半分入れて混ぜる。④器に盛って、残りのかつおぶしをかける



えびの市食生活改善推進員
井上ヨリ子さん

recipe



西川北地区の牛越祭り

●写真／昨年西川北地区の菅原神社で行われた牛越祭り。

今年の牛越祭り

【日時】平成21年7月28日（火）
午前10時から
【会場】西川北地区の菅原神社境内





「たくさん子どもたちに読んでもらいたいですね」と富岡さん。

富岡 博美さん

この本を読んでもらい えびのを好きになってほしい

Hiromi Tomioka
とみおか・ひろみ / 49歳 / 東長江浦下区 / NPOえびのの職員 / 小・中学生のためのふるさと学習本で挿絵を担当。趣味は読書や草花を見ること。

えびのの歴史を分かりやすくまとめたこの本を、たくさん子どもたちに読んでもらいたい、えびのをもっと好きになってほしいですね」と話すのは、えびの市民図書館で働く富岡博美さん（東長江浦下区）です。

研究家の市田寛幸さん（京町区）の協力を得て、「小・中学生のためのふるさと学習本」を発行しました。文章や写真は市田さんが担当。「自分が持っているものをすべて子どもたちに出したい」と、市田さんはこの本に情熱を注いでいます。過去に市田さん

らが編集した冊子の挿絵を一部担当した経緯から、富岡さんは市田さんの指名で、この本に掲載する挿絵をかくことになりました。「最初は、絵をかく自信はなく、歴史本だから私がかくような絵はふさわしくないのではと思いましたが、しかし、市田さんの『子

どもたちにふるさとを知ってもらいたい、誇りを持ってもらいたい』という熱い思いを知り、少しでも役に立てたらと引き受けました」と富岡さん。富岡さんのかいた絵は、とてもかわいらしく、大人でも笑顔がこぼれそうな絵です。「田の神さあ」や「木崎原

合戦」など、6冊完成しています。分かりやすい言葉で書かれ、子どもはもちろん大人もおもしろく読める一冊。これらは各学校にも配布され、大変好評を得ています。図書館にも置いてありますので、ぜひ一度読んで、えびのを再発見してみてください。

がんばる！自治会

恵まれた地域を有効活用して Higashikawakita

(東川北自治公民館)



年末に行う神社等の清掃風景。親子で清掃を行った後、地区内の史跡について学習します。

東川北地区では、公民館や畦などに四季の花々を植え、道行く人々を心静かな気分にする環境美化に努めながら、地域住民の連帯を重視した活動を行っています。地域の富と自然の恵を生かした季節的行事や史跡、伝統芸能の継承、親子のふれあいや三世代交流などに取り組んでいます。

産物品評会などがあります。また、勤労感謝の日を区民の休日と称し、地区民総出で敬老会を行っています。手作りこんにゃくや地鶏の甘煮などを肴に、昔ながらの甘酒や焼酎が振る舞われます。踊りや歌が次々と披露される中、豊作と健康を祈願し、地区民の意思疎通を図っています。

三世代ふれあい事業は、親子でお菓子を作った後、高齢者とゲームや昔の遊びをしたり、肩たたきやお菓子をプレゼントしたりして、楽しいひとときを過ごしています。また、子どもたちの健やかな成長を願って、関川に多くのこのぼりも掲げています。



東川北自治公民館長 井上義人さん
Yoshito Inoue

みんなでつくろう！えびの市の「憲法」

酒「かんよう」と読みますが、辞書には「自然に水がしみこむように徐々に養い育てること」とあります。最近では、「水源涵養林」として、山の貯水能力を高めるため、広葉樹を植林しようと、団体や企業などが積極的に活動しています。この水源涵養林を守ることで、水害を防いだり、地下水を豊富に保ったりすることができるといわれています。

川内川は、熊本県の白髪岳を源に、えびの市内をゆっくり流れ、鹿児島県の薩摩川内市で東シナ海に注ぎます。川内川の治水を防ぐためには、水源涵養林を守る活動がとて

大切で、しかも地道な活動が必要です。一本ずつ人の手で植えていくわけですが、えびの市内だけで行うよりも、流域全体で行った方が効果は大きくなります。川内川すべての流域で、「水害をなくそう」と考えると、川内川の支流の水源も含めて、流域全体で連携して植樹していくことで、大きな効果が期待できます。川内川流域すべての人々が一緒になって「川内川を守ろう」、「水源涵養林を守ろう」という意識を持つことが大切です。

このように、単独の市町村で活動を行うよりも、関係する市町村が連携して行った方が効果的なことが多

くあります。現在、市でも川内川や霧島連山などがテーマの自治体間連携事業に取り組んでいますが、これらの活動に、市民が気軽に参加できるようにしなければなりません。

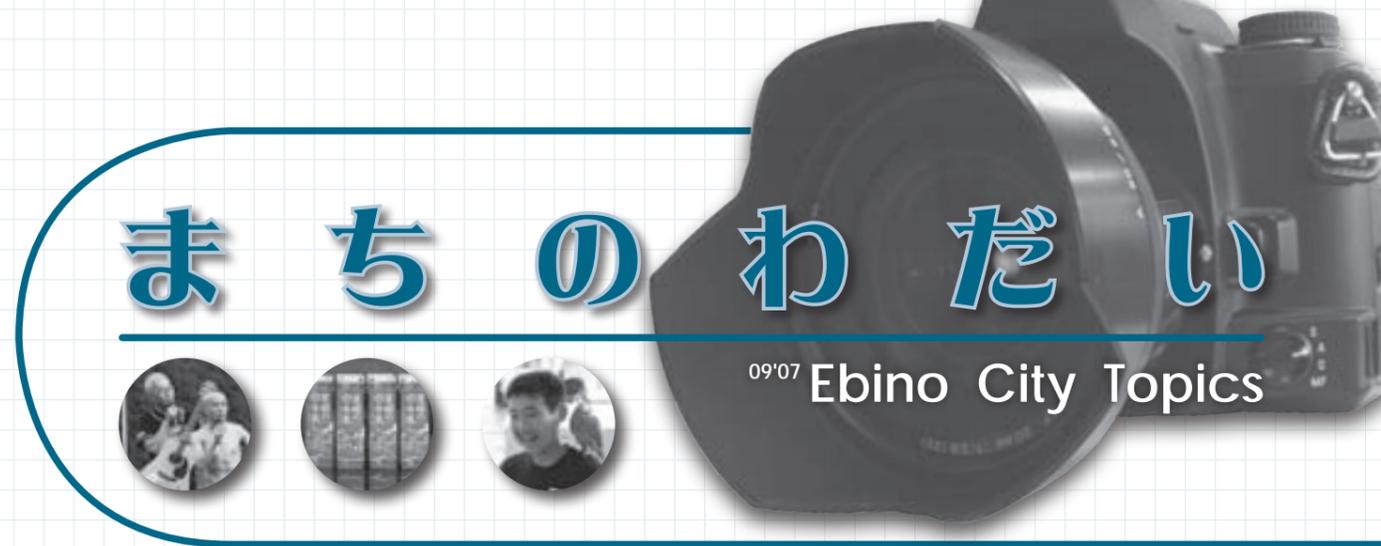
そこで、研究会では、自治基本条例の素案に「交流と連携」という章を設け、次の条文をつくりました。

- (交流と連携)
- 第16条 市は、第4条に定める「まちづくりの基本的な方向」に沿って必要があるときは、関係自治体と積極的に連携して施策を推進するものとする。
 - 2 市は、第4条に定める「まちづくりの基本的な方向」に沿った市域を越えた市民の交流や連携の活動に対し、必要な支援を行うものとする。

◎まちづくりの条例市民研究会レポート

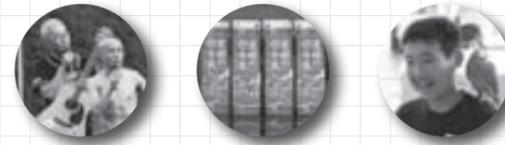
◎自公連だより

※自公連・・・「自治公民館連絡協議会」の略称。



まちのわだい

09'07 Ebino City Topics



学校に動物園がやってきた

加久藤小学校尾八重野分校で、6月23日、24日の2日間、宮崎県フェニックス自然動物園の移動動物園教室が行われました。これは、動物園から遠い小学校などで、移動動物園教室を開き、子どもたちや地域の皆さんに動物を理解してもらおうと行われたものです。今回は、フラミンゴやリスザルなど26種類の動物が来校。教室では、飼育実習やスケッチ大会などが行われました。同校6年の山田翔太郎君は「学校に来てくれたのでたくさん観察することができました。リスザルが小さくてかわいかったです」と話していました。



興味深そうに動物を観察する子どもたち。

小・中学生と高齢者が植栽

加久藤小学校の4年生、6年生と加久藤中学校3年生、高齢者クラブ中央支部の皆さんが、6月12日、グリーンパークえびので、ひまわりの苗を植えました。これは、協力することの大切さを学んでもらい、自然やふるさとを愛する心を育むために行われたものです。この日は、70坪に約1万7千本の苗を植栽。それぞれ協力し合っ



ひまわりは7月下旬から8月上旬に見ごろを迎える予定です。

中山間地で田植え交流会

芋畑地区で、6月28日、田植え交流会が行われました。これは、地域交流と地域活性化を図るために、芋畑地区集落協定(迫田満次会長)が初めて行ったもので、地区民など約80人が参加しました。この日植えたのは島袋善政さん(芋畑区)の所有するほ場15坪。手植えした後、参加した子どもたちは、田植え機を使つての田植えも体験しました。迫田満次さんは「初の試みでしたがとても活気がありました。これを毎年続けて、どうにしかして地区を守らないといけないと感じました」と話していました。



子どもたちも田植え機に乗って大喜びでした。

牛乳の消費拡大をPR

えびの市酪農青年女性部の皆さんが、6月12日、市役所を訪れ、宮崎県産牛乳の消費拡大をPRしました。これは、「父の日に乳を贈ろう」というキャンペーンの一環で、牛乳の良さを広く知ってもらうため、牛乳の消費拡大を図るために毎年行われているものです。市役所を訪れた同部の皆さんは、「宮崎県産の牛乳はとってもおいしいです。たくさん飲んでください」とPRしました。同部の小野田和子部長は、「バランスのとれた牛乳をたくさんの人に飲んでほしいです。栄養満点ですよ」と話していました。



市役所を訪れたえびの市酪農青年女性部の皆さん。

明るい社会を築こう

社会を明るくする運動の啓発活動が、7月1日、市内各地で行われました。この運動は、犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、明るい社会を築こうというもので、毎年行われています。これには、保護司会や更生保護婦人会、学校関係者などが参加しました。出発式で、えびの地区保護司会の友清徹也会長が「この運動を通して、えびの市の安全・安心に寄与したいと思います」とあいさつ。のぼりを立てた軽トラックなどで、市内をパレードして、運動への理解を呼びかけました。



市役所を出発するのぼりを立てた軽トラック。

上江小・中合同で田植え

上江小学校5年生16人と上江中学校1年生22人が、6月23日、上江小学校近くの『上江っ子農園』で田植えを行いました。これは、米づくりの大変さを知ってもらおうと同地で毎年行われているもので、今年でちょうど20回目です。西上江区の農家の皆さんに指導を受けながら、小・中学生は1株ずつ丁寧に苗を植えていました。田植えが終わると、小学校で「さのぼり」も行われ、西上江区の皆さんが作ったおにぎりやにしめを食べて豊作を願いました。秋には、小・中学校合同で稲刈りや収穫祭も予定されています。



20周年を迎えた上江っ子農園で苗を植える小・中学生。

プロとアマとの熱戦再び

王子原ボールパークフェスタが、7月5日、王子原野球場で行われました。これは、プロ野球オリックス・バファローズのファームチームと、宮崎ゴールデンゴールズなど宮崎アマ選抜がプロアマ交流戦を行ったものです。試合は、場外ホームランが飛び出すなど、7・2でプロの勝利。なかなかプロの投手を攻略できないアマ選抜でしたが、6回に連続安打などで2点を返しました。試合のほか、野球教室やサイン会、タレントの大森うたえもんさんと井手らつきよさんによるトークショーなども行われました。



観客に感動を与えたプロとアマの対決。

information

お知らせ コーナー

・お知らせ・

日曜在宅当番医に 変更がありました

平成 21 年度の日曜在宅当番医に変更がありました。
◎平成 21 年 9 月 27 日
【変更前】沖内科小児科医院（小林市）→【変更後】押川病院（野尻町）
◎平成 21 年 10 月 4 日
【変更前】押川病院（野尻町）→【変更後】沖内科小児科医院（小林市）
☒ 市健康保険課市民健康係（内線 275・283）

8 月末までに手続き をお願いします

現在入院中で、国民健康保険限度額適用（限度額適用・標準負担額減額）認定証を使用されている方は、お手元にお持ちの認定証の有効期限が 7 月 31 日（金）までとなっています。8 月以降も入院される場合は、切り替える必要がありますので、8 月 31 日（月）までに必ず手続きを行ってください。ご家族または代理人の方でも手続きができます。切り替えが遅れますと窓口での支払いが通常のコスト（一部負担金：3 割）に戻りますのでご注意ください。
【申請場所】市健康保険課医療保険係
【申請期間】平成 21 年 8 月 3 日（月）から平成 21 年 8 月 31 日（月）まで
【手続きに必要なもの】世帯主

の認め印、入院されている方の新しい保険証（7 月下旬に郵送します）、現在お持ちの認定証
☒ 市健康保険課医療保険係（内線 273・274）

戦没者の追悼と世界 恒久平和を願います

昭和 20 年 8 月、広島と長崎に原子爆弾が投下され、被爆 64 年となりました。約 20 万人もの尊い命が一瞬に奪われ、家族や友人を亡くし、生き延びた人々も、現在もなお被爆という苦しみを背負っています。市では、今年も広島と長崎に原爆が投下された 8 月 6 日の午前 8 時 15 分と 8 月 9 日の午前 11 時 2 分、終戦の日の 8 月 15 日の正午に、犠牲者の追悼と平和を願いサイレンを吹鳴します。世界恒久平和を祈念するために、市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。
☒ 市福祉事務所福祉係（内線 268）

・募 集・

意見や助言を聞くために各種審議会等の登録委員を公募します

市では、市民の皆さんから行政事務に対する意見、提案、助言などを求めるために各種審議会等を設置しています。平成 19 年度から各種審議会等の委員の登録制を導入し、各委員に多くの方を選任し、貴重なご意見等をいただいております。つきましては、第 2 回目の登録委員を下記要領により公募しますので、市民の皆さんの積極的な応募をお願いします。
【公募委員】えびの市の各種審議会等における公募枠部分の委員
【公募人数】制限はありません。
【募集期間】平成 21 年 7 月 22 日（水）～平成 21 年 8 月 21

日（金）
【申込方法】市財政課、両出張所に用意してある申込用紙に必要事項を記入の上、市財政課か両出張所に提出してください。
【その他】①登録委員は名簿に掲載され、担当課ごとに選考を行い、委員としての依頼の連絡をします。②現在、委員になっている方の応募もお待ちしております。
☒ 市財政課行政経営係（内線 382）

第18回公民館対抗カラオケ フェスティバル出演者募集

市では、「第 18 回公民館対抗カラオケフェスティバル」を開催します。あなたも出演してみませんか。
【開催日時】平成 21 年 9 月 19 日（土）午後 6 時 30 分～
【会場】市文化センター
【内容】飯野、上江、加久藤、真幸の 4 つの地区公民館から 5 人ずつ計 20 人が出演し、カラオケで競う地区対抗歌合戦。
【申込方法】平成 21 年 8 月 20 日（木）までに各自治公民館長に申し込んでください。
【その他】◎出演時間は、1 曲の 2 番が歌い終わるまでとします。◎本番で使用するカラオケ用テープは各自で準備し、リハーサル時に必ず持参してください。※歌詞は大きく書いたものを舞台前に置くことができます。
【表彰】①地区公民館（団体）と個人を表彰②優勝、準優勝、3 位、特別賞にそれぞれ賞状と記念品を贈呈③出演者全員に記念品を贈呈
☒ 市社会教育課 ☎ 0984 - 35 - 2268
平成21年度自衛官等募集のお知らせ
自衛隊宮崎地方協力本部小林

地域事務所では、下記のとおり、平成 21 年度自衛官等各種募集を行います。
◎航空学生
【資格】高卒（見込含）18 歳以上 21 歳未満の方
【受付期間】平成 21 年 8 月 1 日（土）～平成 21 年 9 月 11 日（金）
【第 1 次試験日】平成 21 年 9 月 23 日（水）
◎一般曹候補生
【資格】18 歳以上 27 歳未満の方
【受付期間】平成 21 年 8 月 1 日（土）～平成 21 年 9 月 11 日（金）
【第 1 次試験日】平成 21 年 9 月 19 日（土）
◎2 等陸・海・空士
【資格】採用予定月の 1 日現在、18 歳以上 27 歳未満の方
【受付期間】平成 21 年 8 月 1 日（土）～平成 21 年 9 月 11 日（金）
【試験日】男子＝平成 21 年 9 月 19 日（土）、女子＝平成 21

年 9 月 27 日（日）、28 日（月）
☒ 自衛隊宮崎地方協力本部小林地域事務所 ☎ 0984 - 22 - 5254
放送大学はテレビで授業を行う国が設置した大学です
放送大学は、国が設置した正規の通信制大学で、教養学部と大学院文化科学研究科を置いています。現在学生を募集しています。
◎放送大学（教養学部）平成 21 年度第 2 学期学生募集
【募集期間】平成 21 年 8 月 31 日（月）まで
【募集学生】全科履修生、選科履修生、科目履修生
◎平成 21 年度第 2 学期大学院修士選科生および修士科目生学生募集
【募集期間】平成 21 年 8 月 31 日（月）まで
【募集学生】修士選科生（1 年間在学する学生）、修士科目生（半年間在学する学生）
◎平成 22 年度大学院（修士全科生）学生募集

【募集期間】平成 21 年 8 月 21 日（金）～平成 21 年 9 月 11 日（金）※原則として 2 年間在学し、「修士（学術）」の学位の取得を目指す学生です。入学試験があります。
【願書請求フリーダイヤル】☎ 0120 - 864 - 600
☒ 放送大学宮崎学習センター ☎ 0982 - 53 - 1893

・相 談・

ご利用ください 家庭児童相談室

家庭児童相談室では、子どもに関する悩みに相談員が親身になって応じています。ちょっとした心配ごとでも、一人で悩まずに相談室をご利用ください。相談の秘密は固く守られます。
【相談内容】子どもの教育、親子関係、言葉の遅れ、性格行動、不登校、しつけ、虐待など
【受付時間】月曜～金曜（祝日を除く）の午前 9 時～午後 4 時
☒ 市福祉事務所家庭相談室（内線 264）

119 だより

熱中症にご注意を！

熱中症は、高温環境下にさらされたり、運動をしたりすることによって、体の中でたくさんの熱を作るような条件下にあった方が発症します。予防策はこまめな水分補給や休憩を行い、長い時間高温環境下に身をさらさないことです。また、熱中症になりやすい子どもや高齢者には特に注意が必要です。
★もし熱中症になってしまったら？
①涼しい場所に連れて行き衣服を緩める。
②水で絞ったタオルなどで体の熱をとる（わきの下、股など動脈が集中する部分にあてるのが効果的です）。
③水分（水で薄めたスポーツドリンク等）を与える。
症状が重いと感じた時は、すぐに病院へ行くか救急車を呼びましょう。

6 月の活動状況 [えびの消防署管内]	火災	1 件	年計	9 件
	救急	52 件	年計	371 件

■えびの消防署 ☎ 0984 - 33 - 6119

110 だより

夏の交通安全県民総ぐるみ運動

宮崎県交通安全対策推進本部（本部長＝宮崎県知事）主唱のもと、「夏の交通安全県民総ぐるみ運動」が下記のとおり実施されました。
運動期間は終わりましたが、今後もすべての市民の皆さんの参加により、えびの市内の交通事故防止にご協力をお願いします。
①スローガン＝『交通安全 ゆずる優しさ 待つゆとり』
②運動の重点
（1）子どもと高齢者の交通事故防止
（2）飲酒、暴走、過労・居眠り運転等無謀運転の防止
（3）セーフティエコドライブの推進

6 月の交通事故 発生状況	人身	6 件	年計	55 件
	物件	28 件	年計	138 件

■えびの警察署 ☎ 0984 - 33 - 0110

心の一首一句

【短歌】

国の為捧げし命数知れず
永久に忘れじ平和の礎

栗下区 長谷敏通

昭和動乱期に当たり、人生を国家繁栄の為捧げし人の命は二五〇万に及ぶといわれ、えびの市だけでも戦没者二二八七人と聞いております。親兄弟、妻子友人を残して亡くなられた方の心情を察すると言葉がありません。平和の裏には戦争の残酷さを知り、礎となられた方々の冥福を祈り、その功績を称えて永久に戦争反対を願う者です。

シベリヤ抑留体験者（自註）

【俳句】

涙汗ペット埋むる穴を掘る

京町区 押領司勝

去年の七月、二〇年飼った猫が病気のため亡くなった。ペットの本によると、なきがらは土にかえすようにとあったので、庭の一隅に埋めることにした。よく水を飲む猫だったので、コップに水を入れて置いていた。そのころ、ペットを亡くして葬式をされた人のことを聞いて深く感動した。ペットも家族の一員である。飼ったことのない人には分からない飼主の心情が静かに伝わってくる。

（自註）

【詩】

親

上浦区 玉村キクエ

大変でも ぐちをこぼさず
貧しくて 誰のせいにもせず
苦しくて 言葉にださず
悲しくて 顔をかえず ただ ただ
後姿を 残して逝った
子の全てを受け入れて

あなたもつくってみませんか。

（短歌）竹下妙子さん ☎ 0984 - 37 - 3056

（俳句）阿野文雄さん ☎ 0984 - 37 - 1653

（詩）ボエム同好会（市田寛幸さん） ☎ 0984 - 37 - 2528 まで。

ありますか、好きだと言える一冊が。

おすすめの 一冊



平成 20 年版「茶の間」掲載集

『ひだまり』

（宮崎日日新聞社）

宮崎に住む 218 人のエッセイ集です。一人一人に与えられた時間は同じですが、1編1編読んでいくうちに、日常の大切さに気付かされます。題名を見ると「あなたの宝物」、「私も千の風になりたい」、「イケメン君」と、どのページから読もうかと迷う楽しさもこの本の魅力です。

BOOK CORNER

■推薦：市民図書館

Editor's

◎編集後記

市長が競売入札妨害容疑で逮捕・起訴されました。また、職員による年金免除不正申請も発覚しました。これらの事件は、市政や市職員に対する市民の皆さんの信用を著しく失ってしまい、私たち職員も大変大きなショックを受けております。一人の市職員として、市民の皆さんや関係各位に深くおわびを申し上げます。まだ事件の詳細が明らかになっていない状況で、今後どのような方向に進むのかわかりませんが、一日でも早く、市民の皆さんの信用を取り戻さなければなりません。そのためにも、より一層努力を重ねていきたいと思っております。（補元）

◎えびの市の人口

男性 / 10,215 人 (- 207 人) 転入 / 43 人
女性 / 11,582 人 (- 8 人) 転出 / 250 人
合計 / 21,797 人 (- 215 人) 出生 / 17 人

◎えびの市の世帯数

9,144 世帯 (- 213 世帯)

（平成 21 年 7 月 1 日現在）

今月の納税

固定資産税 第 2 期
国民健康保険税 第 1 期
7 月 31 日までに納めましょう。



いきいき!健康

Let's Lead A Healthy Life!

熱中症に注意しましょう

■山之口保健師（健康保険課）

熱中症は、暑さによって起こる障害の総称で、「熱けいれん」、「熱失神」、「熱疲労」、「熱射病」があります。熱中症は、高温多湿で風がなく、日差しが強いときに起こりやすくなります。また、室内でも起こりますので、体育館での運動時や暑い室内にも注意が必要です。特に高齢者や子どもは熱中症にかかりやすく、自宅などで倒れることもあります。また、軽い症状から急激に症状が悪化することもあり、決して軽視できない病気です。

■なぜ暑いと熱中症になるの?：熱中症の発生には、気温、湿度、風速、直射日光などが関係します。気温が同じでも湿度の高い方が発生しやすくなります。体調不良や暑さへの体の慣れがないときの方が熱中症を起こしやすくなります。梅雨や梅雨明け直後の高温日は要注意です。気温が高くなると、体内に生じた熱より、体から発散する熱の方が少なくなり、体温が上昇します。そして、発汗により体内の水と電解質（塩分などのミネラル）がバランスを取れないレベルまで失われると熱中症を発症します。主な症状はめまい、頭痛、脱力感、吐き気などです。

■特に高齢者や子どもは脱水に注意：「脱水」を起こすと熱中症だけではなく、心筋こうそく、脳こうそくにつながる危険もあります。高齢者は体内の水分量が少なかったり、のどの渇きを感じにくかったりしますので、特に注意が必要です。乳幼児は体温調節がうまくできないので、外出時のアスファルトの照り返しや閉め切った室内は危険です。

■熱中症の予防法：①こまめに水分をとりましょう。運動時は 15 分～1 時間ごとに水分をとるようにします。入浴時にも十分水分をとり、食欲がないときも水分をとります。②外出は可能な範囲内で日差しの強い時間帯を避ける。③衣服は吸湿性や通気性の高いものを選び、帽子や日傘を使って肌に直射日光が当たらないようにします。④気温が 30 度以上のときは注意し、35 度以上の時は運動は控えましょう。睡眠不足や体調不良、二日酔いのときは特に注意しましょう。

★日常生活で失われる水分（1日あたり）・・・呼吸約 = 300ml、汗（夏）= 約 1,000ml、尿・便 = 約 1,600ml、入浴 = 約 100ml、睡眠 = 約 350ml、炎天下の徒歩 = 約 600ml

くらしのメモ

『パソコンや携帯電話のトラブル』

これから、開放的な夏がやってくると、若者たち（中・高校生を含む）にとって、自由な時間が増え、さまざまな誘惑が起こりやすくなります。パソコンや携帯電話でのトラブルもこの時期は多くなるようです。

携帯電話に請求メールが送られてくるケース。これは、手当たり次第に送っているため、こちらからは連絡せず、無視しておきましょう。

インターネットサイトや携帯サイトが舞台の『ワンクリック詐欺』では、ワンクリックしただけで高額な代金をメールで請求され、放置すると延滞金を請求してくる例です。こういう場合も、驚いて代金を振り込んではいけません。両者の間には契約が成立していませんので、支払わず、無視してください。個人情報を知られ

ているだけに不安になりがちで、「取り立てに行く」、「裁判に持ち込む」という業者もいますが、実行したケースは報告されていません。万が一裁判になった場合も電子契約法の錯誤無効を主張することができます。

出会い系サイトでは、興味を引く話題でサイトに引き入れ、ポイント購入のためのクレジットカードを使わせ、コンビニエンスストアで電子マネーでの支払いをさせるという手口です。携帯電話購入時、未成年者が有害サイトに接続できないようにするフィルタリングサービスもありますので、トラブル防止に役立ててはいかがでしょうか。

携帯電話はとても便利で、現代では片時も手放せないという方も多いと思いますが、マネーや取扱いについて家族で十分話し合いたいものです。

ふるさと散歩

Furusato-sanpo

129

復員目前の悲劇

■おわびと訂正

広報えびの6月号(No.512)のふるさと散歩「伊東霊堂と伊東どんの祭」の記事中で、3段目右から5行目に五月五日とありますが、正しくは五月五日でした。ここでおわび申し上げます。



愛甲部隊の慰霊碑。

山麓線を小林方面に行くと、平木場付近の左側に慰霊碑と歌碑があります。この慰霊碑は愛甲部隊の慰霊碑です。『史談会紙えびの一四号』によると、愛甲部隊とは、愛甲大佐が率いる関東軍の満州第九六〇部隊の作業隊でした。兵は主に大阪、鳥取方面の陸軍部隊で、本土決戦に備え第二五師団管轄となり、小林の歩兵第四〇連隊となつて、飯野、加久藤、真幸地域に駐屯していました。これが郷土防衛の愛甲部隊です。

陸。地元は大きな被害を受けました。隊員たちは、災害復旧に全力を注ぎました。同年九月二二日、一日の復旧作業を終えた後の夕食時に、谷間に仮設してあつた兵舎の真上の斜面が突然崩れ落ち、兵舎が埋没。脱出に遅れた一六人が生き埋めとなりました。生存した同朋たちが、夜を徹して救出作業にあたりましたが、尊い二人の命が奪われました。その二人は除隊して帰る荷造りを終えていたという悲惨なできごとでした。

を聞き、飯野地区で埋没死した戦友の冥福を祈り続けました。二五回忌にあたる四五年の秋に、生存者の一人である大阪の小路氏が埋没現地を訪れると、墓碑は腐朽して、雑草の中に埋もれていました。「これでは墓碑の下に眠る遺骨も浮かばれない」と、慰霊碑建設の運動を起こし、碑を建立することになりましたが、兵舎が埋没した地域は飯野と西小林的境にある山合いの谷間で、今後山崩れの危険性も考えられたので、見晴らしのよい地にと、埋没地から約五〇〇メートル離れた平木場に、新しい慰霊碑が建てられました。

(文)市歴史民俗資料館・市田陸奥雄



第22回全国スポーツ・レクリエーション祭
スポレクなびわわ2009
永山運動公園(ターゲット・ハードゴルフ会場)
平成21年10月18日(日)〜19日(月)



PRINTED WITH
SOY INK™

広報えびのは環境にやさしい大豆インキを使用しています。

広報えびの7月号
2009.7.22/No.513

発行/えびの市役所 編集/企画課情報係
〒889-4292 宮崎県えびの市大字栗下1292番地
TEL0984-35-1111 FAX0984-35-0401

ホームページアドレス http://www.city.ebino.lg.jp/
携帯サイトアドレス http://www.city.ebino.lg.jp/mobie/
メールアドレス info@city.ebino.lg.jp

▲ 非核平和のまちえびの市